



山の日(8月11日)※2021年は8月8日(日)

山の日とは、山と仲良くなり、「ありがとう」と感謝をする日です。

毎年8月11日を「山の日」とし、国民の休日になっています。

8月11日には山にまつわる意味もあります。国民の祝日になる前から全国各地に独自の山の日があり、その日付は様々とはいうものの、8月8日は「やまなし山の日」「ぎふ山の日」、11月11日は「かがわ山の日」「えひめ山の日」「こうち山の日」など、「8」や「11」を用いる傾向がありました。

これは、「八」の字が山の形に見えるため「8」、木が立ち並ぶイメージから「11」というふうには、山を連想させる数字だからです。

どうして山に感謝するの？

今住んでいる「日本」という国は、半分以上(国土の7割近く)が山でできているそうです。

山は、空から降ってきた雨を一度受け止めてくれたり、動物が住む場所だったり、普段私たちが使っている「木でできたもの」を生み出す場所だったり...

実は、生活ともいろいろなところで繋がっている、なくてはならないもの。

私たちの生活とも繋がっている山をこれからも大切にしようという気持ちから、「ありがとうの気持ちを考える日」ということで作られたのだそうです。